



静岡ろうきんの現況 2015 半期DISCLOSURE

2015.4.1～2015.9.30

当金庫は、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関として、皆様からの信頼にお応えするために健全経営に努めています。本ディスクロージャーは、直近の経営内容を多くの皆様に知っていただくために、2015年9月末時点の経営情報を取りまとめ、自主的にご報告するものです。

金額・比率の表示方法のご案内

- ・各表に表示した金額単位未満の端数を切り捨てて記載しています(ただし、「金融再生法ベースの資産査定状況」については、金額単位未満を四捨五入しています)。
- ・各表に表示した諸比率は少数点第3位を切り捨てて第2位までを記載しています。
- ・小計・合計等の合算は、円単位まで算出し、金額単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致し

ない場合があります。

- ・金額・比率とも該当数値がない場合は「―」、また該当数値はあるものの表示単位に満たない場合は「0」で表示しています。
- ・当金庫では、9月期決算は法定されていないため、会計監査人の監査を受けておりません。表示の計算値等は、内部規程に基づき3月期決算に準じて算出しています。

静岡県労働金庫

▶2015年度上半期事業概況



◆静岡ろうきんの概況(2015年9月末)

■ 本店所在地	静岡市葵区黒金町5番地の1	■ 常勤役職員数	662人
■ 創立	1953年3月1日	■ 団体会員数	2,507会員
■ 出資金	39億円	■ 間接構成員数	493,350人
■ 店舗数	27店舗	※インターネット静岡支店を含みます。	

◆預金・預かり資産・融資の状況

●預金

預金残高は、2015年度期首から43億85百万円増加し、9,947億13百万円となりました。年間増加目標額50億円に対し、87.70%の達成状況となっています。

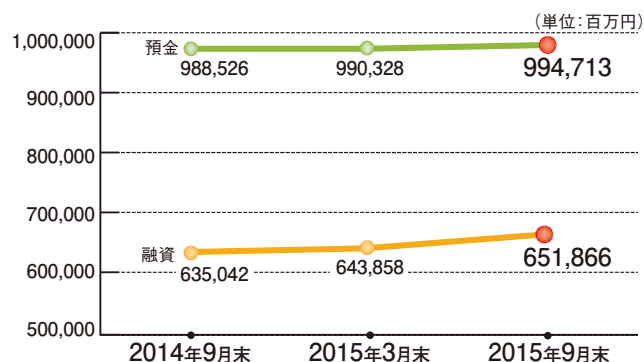
●預かり資産

2015年度上半期の預かり資産(国債・投資信託・個人年金保険)販売額は、57億8百万円となりました。年間販売目標額100億円に対し、57.08%の達成状況となっています。

●融資

融資残高は、2015年度期首から80億8百万円増加し、6,518億66百万円となりました。年間増加目標額100億円に対し、80.08%の達成状況となっています。

●預金・融資残高の推移



※預金残高には譲渡性預金を含みます。

◆損益の状況

2015年9月末の当期純利益は

10億88百万円

(前年同期12億円)となりました。

(単位:百万円)

	2014年9月末	2015年9月末	増減
業 務 純 益	1,262	1,525	262
経 常 利 益	1,194	1,484	290
当 期 純 利 益	1,200	1,088	△ 112

◆貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	2014年9月末	2015年9月末	科 目	2014年9月末	2015年9月末
(資産の部)			(負債の部)		
現 金	7,061	5,923	預 金 積 金	974,230	980,837
預 け 金	305,818	301,549	普 通 預 金	275,097	283,456
有 価 証 券	116,509	125,523	定 期 預 金	697,895	696,028
貸 出 金	635,042	651,866	定 期 積 金	—	—
手 形 貸 付	6,106	6,286	その他の預金	1,237	1,352
証 書 貸 付	622,443	639,022	譲 渡 性 預 金	14,296	13,875
当 座 貸 越	6,493	6,557	借 用 金	10,038	22,163
そ の 他 資 産	10,114	9,559	そ の 他 負 債	4,428	3,947
有形固定資産	9,264	8,520	代理業務勘定	—	—
無形固定資産	14	9	賞 与 引 当 金	413	424
繰延税金資産	1,314	1,121	退職給付引当金	3,760	3,771
債務保証見返	3,700	3,083	役員退職慰労引当金	50	54
貸倒引当金	△ 74	△ 75	その他の引当金	251	233
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1)	(△ 1)	債 務 保 証	3,700	3,083
			負債の部合計	1,011,169	1,028,391
			(純資産の部)		
			出 資 金	3,912	3,903
			利 益 剰 余 金	72,628	73,280
			処分未済持分	△ 4	△ 2
			会員勘定合計	76,536	77,181
			その他有価証券評価差額金	2,190	2,530
			繰延ヘッジ損益	△ 1,129	△ 1,022
			評価・換算差額等合計	1,060	1,507
			純資産の部合計	77,597	78,689
資産の部合計	1,088,767	1,107,081	負債及び純資産の部合計	1,088,767	1,107,081

◆損益計算書

(単位:百万円)

科 目	2014年4月1日から 2014年9月30日まで	2015年4月1日から 2015年9月30日まで
経 常 収 益	8,240	8,273
資金運用収益	7,455	7,277
役務取引等収益	345	394
その他業務収益	437	601
その他経常収益	2	0
経 常 費 用	7,046	6,788
資金調達費用	434	404
役務取引等費用	1,059	1,133
その他業務費用	20	13
経 費	5,527	5,236
その他経常費用	4	0
経 常 利 益	1,194	1,484
特 別 利 益	476	—
特 別 損 失	5	0
税引前当期純利益	1,665	1,484
法人税、住民税及び事業税	482	430
法人税等調整額	△ 18	△ 34
当 期 純 利 益	1,200	1,088



◆自己資本比率の状況

		(単位: 百万円)	
自己資本の構成に関する主な開示事項		2015年3月末	2015年9月末 (概算値)
コア資本に係る基礎項目の額 (経過措置による算入額)	(イ)	76,169 (-)	77,255 (-)
コア資本に係る調整項目の額 (経過措置による不算入額)	(ロ)	1 (5)	1 (5)
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	76,167	77,254
リスク・アセット等の額の合計額 (経過措置による算入額)	(ニ)	476,380 (△8,344)	488,073 (△8,333)
自己資本比率 (国内基準)	(ハ) / (ニ)	15.98%	15.82%

		(単位: 百万円)	
定量的な開示事項		2015年3月末	2015年9月末 (概算値)
信用リスクに対する所要自己資本の額		18,092	18,559
オペレーショナルリスクに対する所要自己資本の額		963	963
所要自己資本の総額		19,055	19,522

2015年9月末の自己資本比率は

15.82%

となっており、国内基準の4%を大きく上回る水準を維持しています。

(注)
・左表2015年9月末時点の自己資本比率は、内部規程に基づき3月末末決算に準じて算出した概算値です。
・2014年3月末よりバーゼルⅢを適用した自己資本比率規制告示(平成18年金融庁・厚生労働省告示第7号、最終改正:平成26年3月28日)に示された基準にて計算しています。



◆債権管理の状況

総貸出金に占めるリスク管理債権額の割合は、0.38%となっています。また、リスク管理債権に対しては、担保や保証機関の保証、貸倒引当金を引き当てることにより債権保全を図っています。

●リスク管理債権の状況

		(単位: 百万円)		
		2014年9月末	2015年3月末	2015年9月末
破綻先債権		70	52	35
延滞債権		2,485	2,442	2,477
3カ月以上延滞債権		4	34	3
貸出条件緩和債権		—	—	—
合 計		2,560	2,529	2,516
総貸出金残高		635,042	643,858	651,866
総貸出金に占める割合		0.40%	0.39%	0.38%

●金融再生法ベースの資産査定状況

		(単位: 百万円)		
		2014年9月末	2015年3月末	2015年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		502	660	627
危険債権		2,054	1,835	1,886
要管理債権		4	34	3
(小 計)		(2,560)	(2,530)	(2,516)
正 常 債 権		636,808	645,304	653,028
合 計		639,368	647,834	655,544

(注)「リスク管理債権」は貸出金のみを対象債権としていますが、「金融再生法ベース」では貸出金のほか債務保証見返や与信関係未収利息、仮払金などを対象としています。

用語解説

【リスク管理債権】何らかの理由により、返済されない等の貸出金債権のことで、「破綻先債権」、「延滞債権」、「3カ月以上延滞債権」、「貸出条件緩和債権」があります。

【破綻先債権】借り手の自己破産などにより、当金庫が返済を受けることが困難になる可能性が高い貸出金のことです。

【延滞債権】今後、上記の「破綻先債権」となる可能性が大きい貸出金、あるいは法的・形式的な破産の事実は発生していないものの、実質的には自己破産の状態に陥っている借り手の貸出金のことです。

【3カ月以上延滞債権】借り手に収入が入ってこなくなる(会社の業績不振等)などの理由で当金庫が元金または利息の支払いを3カ月以上受けていない貸出金(上記の「破綻先債権」、「延滞債権」を除く)のことです。

【貸出条件緩和債権】貸出金利の減免や利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄など、借り手に有利となる取決めを行っている貸出金(上記の「破綻先債権」、「延滞債権」および「3カ月以上延滞債権」を除く)のことで(ただし、借り手に有利な条件であっても、再建・支援目的でなければ「貸出条件緩和債権」には該当しません)。

【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】総と信額のうち、破産、会社更生、再生手続などの事由により経営破綻に陥っている借り手に対する債権およびこれらに準ずる債権のことで、

【危険債権】総と信額のうち、借り手が経営破綻の状況には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化して契約に従った債権の元本の回収と利息の受取りができない可能性が高い債権のことで、

【要管理債権】貸出金のうち、上記の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と「危険債権」を除いた「3カ月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」の合計額のことで、

【正常債権】総と信額のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「要管理債権」を除いたもので、借り手の財政状態および経営成績に特段の問題がない債権のことで、

◆有価証券の時価情報

●売買目的有価証券

保有しておりません。

●子会社・子法人等株式及び関連法人等株式

保有しておりません。

●満期保有目的の債券

		(単位: 百万円)								
種 類	2014年9月末			2015年3月末			2015年9月末			
	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額	
地 方 債	99	100	0	—	—	—	—	—	—	—
合 計	99	100	0	—	—	—	—	—	—	—

(注)○時価は各時点における市場価格等に基づいています。
○時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

●その他有価証券

		(単位: 百万円)								
種 類	2014年9月末			2015年3月末			2015年9月末			
	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	
債 券	108,982	105,955	3,026	115,740	112,056	3,684	115,224	111,604	3,620	
国 債	22,705	21,927	778	22,783	21,869	913	23,004	22,028	975	
地 方 債	22,984	22,380	603	26,209	25,436	772	27,200	26,380	819	
社 債	63,292	61,647	1,644	66,747	64,749	1,998	65,019	63,194	1,824	
そ の 他	7,419	7,434	△ 14	10,291	10,395	△ 103	10,292	10,432	△ 140	
合 計	116,401	113,390	3,011	126,032	122,451	3,580	125,516	122,036	3,479	

(注)○貸借対照表計上額は、各時点における市場価格等に基づく時価により計上したものです。○社債には、政府保証債、公社団債、金融債、事業債が含まれます。
○時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

●時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の主な内容および貸借対照表計上額 (単位: 百万円)

種 類	2014年9月末	2015年3月末	2015年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子 会 社 ・ 子 法 人 等 株 式	—	—	—
関 連 法 人 等 株 式	—	—	—
非 上 場 株 式	7	7	7
合 計	7	7	7

お預かりした預金を融資としてご利用いただくまでの間、一時的に余裕資金としてその一部を有価証券等で運用しています。運用にあたっては、安全性を最優先し、収益性と流動性にも留意しています。

TOPICS

CSR「共生社会の実現に向けた取組み」

※Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任

働く仲間の「お金」は助け合いのために！

〈静岡ろうきん〉では、「ろうきんの理念」の実践を通じて、人々が支え合う共生社会の実現に向けて様々な活動を行っています。以下に2015年度上半期の主な活動内容をご紹介します。



環境保護贈呈式



ボランティア活動拠点締結式

◆「環境保護に役立宣言」の取組み

8月26日、静岡県地球温暖化防止活動推進センターへローン1件あたり50円で算出した573,850円(2009年度からの累計約641万円)を寄付しました。寄付金は静岡県内の地球温暖化対策事業への支援活動等に活用されます。

◆大規模災害時に駐車場を無償貸与

9月16日、静岡県・県ボランティア協会・県社会福祉協議会との間で、大規模災害発生時にボランティア活動拠点として支店駐車場の一部を無償貸与する覚書を締結しました。

◆「認知症サポーター」の全店配置

認知症になっても安心して暮らせるまちづくり・環境づくりに寄与するため、「認知症サポーター養成講座」を受講した「認知症サポーター」を全店に配置しています。

◆各自治体の「高齢者見守り事業」への協力

県内の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できることを目的として、各自治体実施している「高齢者見守り事業」の趣旨に賛同し、積極的に協力しています。

働く人たちの生活を守る
〈静岡ろうきん〉の助け合いの仕組み



●事業運営原則の遵守 ●コンプライアンス経営の実践
●内部管理態勢の強化 ●職員満足の向上



〈静岡ろうきん〉のカード型教育ローン「みらい」なら、各受験費用から授業料まで幅広い教育資金をカバーできます！

教育費をこれから準備する方！検討中の方！
お子さまの教育資金のご相談は
〈ろうきん〉にお任せください。

各種学校の受験前、
進学先が決まる前から
お申込みが可能です。



【商品に関するご質問やご相談予約は、フリーダイヤルもしくは最寄の営業店までお問い合わせください。】

スマートフォン・モバイル
でアクセス

スマートフォン
<http://shizuoka.rokin.or.jp/sp/>

モバイル
<http://shizuoka.rokin.or.jp/mobile/>

いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

ビバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123
インターネットホームページ
<http://shizuoka.rokin.or.jp>

静岡ろうきん 半期ディスクロージャー

2015年11月
発行：静岡県労働金庫
〒420-0851 静岡市葵区黒金町5番地の1
TEL (054) 221-6100



この冊子は環境に
やさしい植物油インキを
使用しています。